# ITAKURA F CUS

与輪投げを楽しむ出場者



### を入りラブ連合会第18回輪投げ大会 に向かって

7月12日(木)、老人クラブ連合会主催による第18回輪投げ大会が海洋センター体育館で開催されました。町内各老人クラブから、36チーム230人以上のかたが集まり競技が行われました。輪投げの的までは5メートルもあり、とても難しい競技です。優勝は泉野エバーグリーンクラブB(13区)、準優勝は梅の木(9区)、第3位は原宿長寿会D(5区)でした。この3チームは郡大会に出場します。

#### 



### サイエンスカフェ夏休み実験教室 の変化を学ぶ

7月20日(金)、東洋大学板倉キャンパスで地域連携サイエンスカフェが開かれました。今回のサイエンスカフェは、夏休みの自由研究に役立つテーマを取り上げました。板倉町と館林市の小学3年生4年生27人が、東洋大学の学生と一緒に食品の色の変化を楽しむ実験に取り組みました。小学生は興味津々、目を輝かせながら食品の色の変化に驚いていました。

### 

7月15日(日)、板倉中学校体育館で、板倉町夏季第47回 北関東硬式卓球大会が開催され、群馬県、栃木県、茨城県、 埼玉県から男女約300人の選手が集まり、熱戦が繰り広 げられました。ベテランシングルスの部で板倉クラブの宇 治川隆司さんが準優勝、中島太さんが第3位、シニアシン グルスの部で塚原裕之さんが第3位という好成績を収めま した。



## \*\*でっぽうバトル さをやっつけろ!

7月7日(土)、児童館で水でっぽうバトルが行われました。この日は、ぐんまこどもの国から2人の先生を迎え、小学生、中学生合わせて約30人が赤、青、オレンジ、緑の4つのチームに分かれてバトルを繰り広げました。

バトルに参加した高際心乃さん(西小4年)は、「普段できないことができるのでとても楽しいです。服がぬれてもぜんぜんへいきです」と笑顔で話してくれました。



#### ∅火起こしを体験する参加者



## 自然体験スケール 然の中で学ぶ

7月7日(土)・8日(日)、小学5年生を対象に自然体験スクールが行われました。昨年まで妙義山で行われてきましたが、今年から那須に会場を移しての開催です。霧、雨、風で大変だった那須岳の登山、なかなかうまくいかない火起こし、みんなで作ったカレーを食べたり、屋内でできるキャンプファイヤーをしたりと、豊かな自然の中でのさまざまな体験をして、仲間の大切さを学ぶなど、思い出づくりをしました。

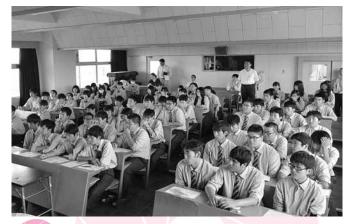
## 新たに発見虫の世界

7月22日(日)、わたらせ自然館でおもしろ昆虫教室が開かれました。この日集まった子ども達は、カブトムシ、ナナフシ、バッタの仲間、チョウトンボなどに実際に触れ、興味深そうに観察しました。小林凰佑さん(東小3年)は、「いろいろな昆虫で雄と雌がこんなに違うということを初めて知ることができて、とても面白かったです」と話してくれました。



⇒ 5 い けんいち ⇒ 荒井堅一先生の説明を熱心に聞く子ども達

#### ∅真剣に受講する板倉高校の3年生



#### た。 校倉高校選挙出前講座 大切さを学ぶ

7月5日(木)、板倉高校で選挙をテーマに出前講座が開かれ、今年度選挙権を得る3年生73名が受講しました。生徒達は、メモを取り真剣に受講しました。島田竜佑さん(大字除川)は「今日の講座で、若い人達があまり選挙に参加していないことを知りました。せっかく与えられた選挙権を使わないのはもったいないと思います。住みよい社会をつくるために自分たちの一票はとても大切なものなので、投票という形で政治に参加していきたい」と、力強く語ってくれました。

(14)